

令和7年12月吉日

各 位

国立研究開発法人建築研究所

国立研究開発法人建築研究所講演会のご案内

拝啓 時下、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

平素より建築研究所の業務に格段のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、下記のとおり国立研究開発法人建築研究所講演会を開催することとなりましたので、ご案内させていただきます。

つきましては、ご多忙中のところ恐縮ですが、講演会開催についてご周知いただき、ご参加くださいますよう、お願い申し上げます。

敬具

記

日 時：令和8年2月20日（金）13時00分～17時20分（開場12時予定）

※ 事前登録制、座席自由となっております。ライブ配信あり。

会 場：つくばカピオホール（茨城県つくば市竹園1丁目10-1 1階）

参 加 費：無料

プログラム：別紙をご覧ください。

令和7年度 国立研究開発法人

建築研究所 講演会

参加無料

日付 令和8年2月20日(金)
開場-12:00 / 開始-13:00

場所 つくばカピオホール
茨城県つくば市竹園1丁目10-1

特別講演

環境配慮型コンクリートの技術の現状、 および利用における課題

のぐち たかふみ
野口 貴文 教授(東京大学)

1961年生まれ / 東京大学工学部建築学科卒 / 建築材料、資源循環、脱炭素、防火工学を研究分野とする / 博士(工学) / 1988年 東京大学工学部助手、2014年から東京大学 大学院工学系研究科 建築学専攻 教授(現職) / 2021年~ 日本建築士学会 会長 / 2021~2022年 日本建築学会 副会長 / 2024年~ 日本コンクリート工学会 副会長 / セメント協会論文賞、日本コンクリート工学会論文賞等、多数受賞
主な著書に「Sustainable Use of Concrete」「ベーシック建築材料」「実録 やさしくわかる建築・都市・環境のためのソフトコンピューティング」等



プログラム

13:00	開会	(司会)企画部長 佐藤 誠
13:05	理事長挨拶	理事長 福山 洋
13:10	講演1	宅地の液状化対策技術の 評価方法に関する研究 構造研究グループ 上席研究員 新井 洋
13:32	講演2	2025年大船渡市山林火災における 建築物等の被害実態 及び被害要因の調査分析 防火研究グループ 主任研究員 鈴木 雄太
13:54	講演3	木造住宅の水害低減に資する 性能評価技術の開発 材料研究グループ長 植本 敬大
14:16	講演4	長期優良住宅の耐震性認定基準に 係る応答評価WEBプログラムの開発 国際地震工学センター 上席研究員 渡邊 秀和
14:38	休憩	

14:53	講演5	間仕切壁や昇降機を対象とした 非構造部材の構造安全性確保に 関する研究 建築生産研究グループ 主任研究員 沖 佑典
15:15	講演6	住宅エネルギー消費の世帯間における 差異とその発生要因に関する分析 ~政府統計データに基づく、 機械学習によるアプローチ~ 環境研究グループ 上席研究員 羽原 宏美
15:37	講演7	住宅セーフティネット制度の推進に 向けた住居費負担の実態分析 住宅・都市研究グループ 主任研究員 今野 彬徳
15:59	休憩	
16:14	特別講演	環境配慮型コンクリートの技術の現状、 および利用における課題 東京大学 大学院工学系研究科 建築学専攻 教授 野口 貴文
17:16	理事長挨拶	理事 長谷川 洋
17:20	閉会	



主催・問い合わせ先

国立研究開発法人 建築研究所 企画部企画調査課

TEL.029-879-0638 <https://www.kenken.go.jp>

申込期限

令和8年2月13日(金) 17時

右記のQRコードよりお申し込みください。定員に達し次第受付終了とさせていただきます。予めご了承ください。

